

賀川豊彦活動開始100年

本紹介の足跡 36年ぶり刊行

ぶりに刊行された。ちょうど100年前の1909(明治42)年12月24日、神戸・新生田川地区のスラムで救貧活動を開始して以来14年間の歩みを紹介している。

賀川の記念事業を展開する社会福祉法人・学校法人「イエス団」が企画した。

原本は、賀川の最大の支援者、武内勝が56年10月12日に「創業当時の回

想」として口述したものをまとめ、74年に出版された。賀川がスラムに移り住んだころの様子や、ボランティア団体「救霊団」(現・イエス団)の活動内容、労働争議、社会事業の取り組みなどを紹介している。

さらに、新版には、武内を紹介した新聞記事なども収録。あまり知られていない武内の人物像や活動の一端にも触れることができる。

四六判、360ページ。1890円。神戸新聞総合出版センター ☎078・362・7138



日本を代表する社会運動

家、賀川豊彦(1888

〜1960年)

の神戸での活動をまとめた「賀川豊彦とボランティア」(新版)写真が36年

